



理事長あいさつ

NPO 法人あいけあ理事長 岡安玲

先日、NPO法人あいけあの通常総会を無事に終えることができました。日頃より法人の活動を支えてくださっている皆さまに、心より感謝申し上げます。

令和7年度は、法人にとって大変実りの多い一年となりました。厚生労働省の補助事業として実施した「特別支援学校卒業後における生活介護利用モデルの作成事業」では、多くの関係者の皆さまにご協力いただきながら、生活介護における新たな支援の可能性について検討を重ねました。私たちが日頃大切にしている実践をあらためて見つめ直し、その価値を言語化できたことは大きな成果であったと感じています。

また、Dreamweaver Live 2025 Winter の開催や、川崎市中部重症心身障害児進路対策ネットワークの運営などを通じて、地域の皆さまや関係機関との連携もさらに広がりました。メンバーの皆さんの豊かな表情や可能性に触れるたびに、私たちの活動の原点を再確認する機会となっています。

来年度、あいけあは法人設立10周年という大きな節目を迎えます。ここまでの歩みを振り返ると、多くの出会いと学び、そして地域の皆さまとのつながりに支えられながら歩んできたことを実感します。一方で、人材確保や制度改正への対応、重度化・高齢化への備えなど、これから向き合うべき課題も少なくありません。こうした成果や経験を踏まえ、次の10年を見据えた中長期計画の策定に取り組みたいと考えています。その出発点となるのが、生活介護利用モデル事業で得られた学びです。一人ひとりの「学びたい」「表現したい」「つながりたい」という思いを大切にしながら、重い障害があっても地域の中で豊かに暮らし続けられる仕組みを、皆さまとともに創っていききたいと思います。

そして、何より、ここまで歩んでこられたのは、メンバーの皆さん、ご家族の皆さま、さらに日々支えてくれるスタッフのおかげでもあります。これからも、一人ひとりがその人らしく暮らし、学び、地域とつながることのできる社会を目指して、質の高い支援の実践に向けた取組を続けていきたいと思ひます。

今後とも変わらぬご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。



厚生労働省

生活介護利用モデル事業 実施報告

生活介護モデル事業報告書(PDF)



NPO 法人あいけあは、厚生労働省「令和7年度障害者総合支援事業費補助金」において、「特別支援学校卒業後における生活介護利用モデルの作成事業」に採択され事業を実施しました。

本事業では、

- ・音楽活動を中心とした日中活動の充実
- ・ICTを活用したオンライン交流
- ・在宅で暮らす重度障害者への訪問的な関わり

などに取り組みました。

活動を通して、利用者の主体的な参加やコミュニケーションの広がりなど、多くの可能性が見られました。一方で、通所が難しい方への支援体制や人員確保、学校卒業後の移行支援のあり方など、今後に向けた課題も出てきました。特別支援学校卒業後も、一人ひとりが地域の中で学びや活動を続けられるよう、これからも関係機関と連携しながら、よりよい支援づくりに取り組んでまいります。



寄付をくださったみなさま

2026.2～2026.5



2025年度の寄付金総額は 845,638 円 でした。

たくさんの温かいお気持ちをお寄せいただきありがとうございました。皆さまのご支援が、日々の活動を支える大きな力となっています。

敬称略

久川清美
笠原萌里
森恵
高橋純子
山崎奈美
山崎優江
安西美和子
鈴木健二・淳子
熊谷祐子
西田悦己
加藤佳子

松岡やよい
水木千草
兵藤和也
玉木豊
倉崎眞智
栗林奏江
永井康幸
七尾由美子
高田正伸
深見順子
朝倉直明

関口双美
廣瀬硬一
三浦果菜
小林正樹
佐々木涼
大矢理恵子
小林幸子
見谷文子
佐藤良子
浦城君子
新井靖子

村上里香
棚部哲男
山崎健一
野尻愛
青木裕子
藤井礼子
鈴木恵美
追川由美子
小野智絵
中道紀彦
山下靖子

藤居典子
福山和子
新田文恵
宮本佳子
信岡真弓
岡坂和孝
江川文誠
岡安玲
都甲恵津子
神田明子

川崎市重症心身障害児者を守る会
NPO 法人ビビ親子サポートネット
NPO 法人訪問大学おきなき
一般社団法人 Link heart
MUTE DeSign STUDIO 株式会社
有限会社ヨコスカユニホーム
神谷司法書士事務所
Kids Music Community
i.care 職員一同



発行 NPO 法人あいけあ



<https://www.icare-carepy.com/>

神奈川県川崎市で活動しています。

医療ケアが必要な障害の重い人たちとその家族をサポートしています。

info-icare@icare-carepy.com

044-767-8285



神奈川県川崎市中原区井田杉山町8-2 1

i.careの音楽活動について

i.care では、音楽を通したさまざまな活動に取り組んでいます。

歌や楽器演奏、身体を動かす活動など、それぞれのメンバーさんが自分らしく参加できる機会を大切にしています。

もっちー先生の音楽療法の時間は、身体を揺らしたり、笑顔や視線の動きで表現し、明るくにぎやかな時間が広がっています。自分から楽器に手を伸ばしたり、お気に入りの楽器を見つけたりする姿も見られ、音楽を通してメンバーさんの新たな一面に出会うこともあります。

また、ジャズシンガーの西村知恵さんとのオンラインレッスンやコンサート活動など、他施設や地域の方々とのつながりも広がっています。いろいろな方々と音楽を共有する時間は、メンバーさんたちにとって大きな楽しみや刺激にもつながっています。

これからも i.care では音楽を通した活動を通じて、メンバーさん一人ひとりの豊かな表現や、人とのつながりが広がっていく時間を積み重ねていきたいと思っています。



もっちー先生より一言



音楽療法では、一人ひとりのペースを大切にしながら歌や楽器を楽しんでいます。

トーンチャイムの響きに耳を澄ませたり、打楽器を力いっぱい鳴らして笑顔を見せたり好きな歌にそっと聴き入ったりとみなさんそれぞれのスタイルで音楽を味わっています。

音楽を通して心を通わせながら共に過ごす時間を大切に、これからも心地よい音楽の時間を積み重ねていきたいと思っています。

助成金を活用して 防災備品 を整備しました！



このたび、公益財団法人洲崎福祉財団様の助成を受け、防災備品の整備を行いました。i.care では、地震や水害などの災害時にメンバーさんとスタッフが安全に過ごせるよう、ポータブル電源やソーラーパネル、簡易担架、簡易医療機器（吸引器、吸入器）などを整備しました。医療的ケアを必要とする方が多く利用されているため、停電時にもできる限り安心して過ごせる環境づくりを進めています。

ご支援いただいた公益財団法人洲崎福祉財団様に心より感謝申し上げます。



安心のポータブル電源・防災備品

防災訓練・避難訓練を行っています！

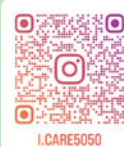
i.care では毎年3回の防災訓練・避難訓練を実施しています。訓練では、火災・地震・水害など、さまざまな災害を想定し、その時々に応じた避難方法や対応手順を確認しています。実際に避難経路を歩いたり、職員の役割を確認したりしながら、いざという時に落ち着いて行動できるよう備えています。



訓練もしっかりやります

法人活動報告

- 3月9日(月) 第3回「生活介護利用モデルの作成事業」検討委員会を開催
- 3月20日(土祝)「生活介護利用モデルの作成事業」成果報告会・研修会実施
- 5月1日(金) 公益財団法人洲崎福祉財団様より令和7年度下期一般助成交付決定
事業名「医療的ケア児者のための防災物品整備事業」助成金額 580,000円
- 5月19日(火) 公益財団法人洲崎福祉財団様助成金贈呈式参加(オンライン)
- 5月28日(木) 社会福祉法人神奈川県社会福祉協議会 令和8年度地域福祉活動支援事業(一般助成)
助成金交付決定 助成金額 200,000円
- 6月19日(金) 理事・役員会(オンライン)
- 6月23日(火) 定期総会(川崎市平和館)



NPO法人
あいけあ

Instagram
はじめました